

令和5年度大谷場中学校だより



おおやば

第1号

令和5年4月10日(月)発行

学校教育目標

「より高く、より広く、より深く、より強く」

さいたま市立大谷場中学校

〒336-0016 さいたま市南区大谷場 2-13-54 TEL.882-9962

HP: <http://oyaba-j@saitama-city.ed.jp/> MAIL: oyaba-j@saitama-city.ed.jp

「令和5年度 チーム大谷場」

校長 八坂和典

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。新入生217名、2年生182名、3年生210名、教職員55名で令和5年度がスタートをいたしました。

この度、4月1日付をもちまして上大久保中学校から本校に着任いたしました、八坂和典（やさか かずのり）と申します。63年の歴史と伝統を感じるさいたま市立大谷場中学校の校長に命じられたことを大変うれしく思うと同時に大谷場中の子どもたちをよりよく成長させていく使命感と役割、その姿勢を深く自覚しているところであります。館岡前校長先生の後任としましては誠に非力ではありますが、全身全霊で教育活動に勤しんでいく覚悟ですので、どうか前校長先生同様よろしくお力添えをいただきたくお願い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、皆さんの入学を2、3年生、教職員一同心待ちにしていました。新しい出会いを大切に、夢の実現に向けて、素晴らしい3年間を過ごしていきましょう。そして、大谷場中学校のよさや伝統を学び、新たな大谷場中学校の歴史とともに作っていきましょう。

第18代大谷場中学校長として、保護者や地域の皆様に信頼される学校づくりに全身全霊をもって取り組む所存です。また人事異動により12名の教職員が転入してきました。これまでの良き伝統を継承しながらも、新しい風を入れることで、保護者や地域の皆様の期待に応え、よりよい学校づくりを目指していきます。教職員一同、一枚岩になり、「率先垂範」（人の先頭に立って物事を行い、模範を示すこと）「師弟同行」（教師が子どもに寄り添い、ともに歩むこと）をモットーに全力で取り組んでまいります。また、保護者の皆様のご協力、地域の方の温かな見守りに支えられながら頑張っていく所存ですので、「チーム大谷場」をどうぞよろしくお願いいたします。

☆令和5年度 学校教育目標

「より高く、より広く、より深く、より強く」 ～自立・共生・錬成～

<目指す生徒像>

- 自ら進んで学習する生徒（自立） ☆自立とは…主体性を伸ばす、自信を伸ばす、やる気を伸ばす
- 心豊かな生徒（共生） ☆共生とは…互いの良さを認め合い、共に高め合う
- 粘り強く目標の実現に向けて努力する生徒（錬成）
☆錬成とは…心身を十分に鍛え、粘り強く目標の実現に向けて努力する

<目標とする学校像> 保護者、地域から信頼される学校

- 明るいあいさつと笑顔があふれる学校
- 落ち着いた環境の中で生徒が成長を実感できる学校
- 互いの良さを認め合い、生徒、教職員の温かな心の触れ合いを通して共に切磋琢磨しあう学校
- 危機管理、整理、整頓、整備が行き届き、安全・安心な学校

<重点課題>

- 1 さいたま市スマートスクールプロジェクトを推進し、「学び方」「教え方」「働き方」の改革を図る。
- 2 関係小学校との連携を深め、小学校教科担任制における小・中協働体制を研究し、日常的な小・中一貫教育を推進していく。
- 3 地域の学校、保護者の期待に応える学校創りのため、コミュニティー・スクールを推進し、地域全体で生徒の成長を支えていく体制を構築する。
- 4 「さいたま STEAMS 教育」「さいたま市 SDGs 教育」「スポーツを科学する生徒の育成」「さいたま市プログラミング教育プロジェクト」を推進し、学びの自律と個別最適化、探究的な学びの充実を図る。